

健感発 1004 第 12 号
薬生食検発 1004 第 1 号
平成 29 年 10 月 4 日

各 検 疫 所 長 殿

厚生労働省健康局結核感染症課長
(公 印 省 略)
医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全企画課
検 疫 所 業 務 管 理 室 長
(公 印 省 略)

ペストに係る注意喚起について

世界保健機関（WHO）より、マダガスカル共和国の都心部を含む複数の地域において肺ペストが発生していると発表されましたので、お知らせします。

現在、WHOのチームが技術指導やサーベイランス補助などの現地活動を行っています。

肺ペストに関しては、肺に感染したペスト菌が患者の咳などによりヒトからヒトに感染することが知られており、マダガスカル共和国に渡航される際には、外出時にはマスクを着用し、手洗い、うがいを励行し、人混みを避け、激しい咳をしているヒトには近づかないなどの予防措置を講じるとともに、マダガスカル共和国に滞在している間や、入国後に疑わしい症状が出現した場合には、早期に医療機関を受診し、適切な診断及び治療を受けることが重要です。

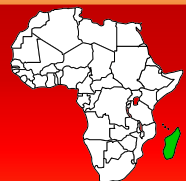
検疫所においては、入国者へ疑わしい症状がある際の自己申告を呼びかけることが必要となります。別添のとおり啓発資料を作成しましたので、マダガスカル共和国への渡航者に対する注意喚起や、入国者に対する自己申告の呼びかけ等について、御対応の程、よろしく申し上げます。

なお、呼びかけ等によりペストを疑う入国者を確認した場合には、速やかに検疫所業務管理室への連絡をお願いします。

添付：ポスター「マダガスカルでペストによる死亡例が増加しています！」（出国者用）

ポスター「マダガスカルでペストによる死亡例が増加しています！」（入国者用）

マダガスカルで ペスト(肺ペスト)による 死亡例が増加しています！



流行地では マスクの

着用を 心がけましょう！



- 外出時の手洗いうがいの励行、人混みは避ける、激しい咳をしている人には近づかないで下さい。
- 草むらに入る場合は長袖、長ズボンを着用し、サンダル履き等は避けてください。
- ネズミが生息していそうな場所に立ち入らないでください。



ペスト

【感染経路】

主にペスト菌が患者の肺から咳によりヒトからヒトへ感染する肺ペストやペスト菌を保有したノミに咬まれ感染する腺ペストなどがあります。

【主な症状】

肺ペスト・・・強烈な頭痛、嘔吐、39～41℃の発熱、急激な呼吸困難、血痰など

腺ペスト・・・通例3～6日の潜伏期の後、40℃前後の突然の発熱、頭痛、悪寒、倦怠感、不快感、食欲不振、嘔吐、筋肉痛、疲労衰弱など

【発生地域】

アジア、アフリカ、アメリカの広い地域

詳しくは
→ → →

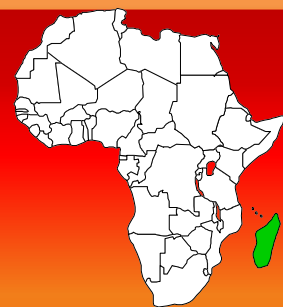
検疫所ホームページ FORTH
<http://www.forth.go.jp>



FORTH ペスト



マダガスカルで ペストによる

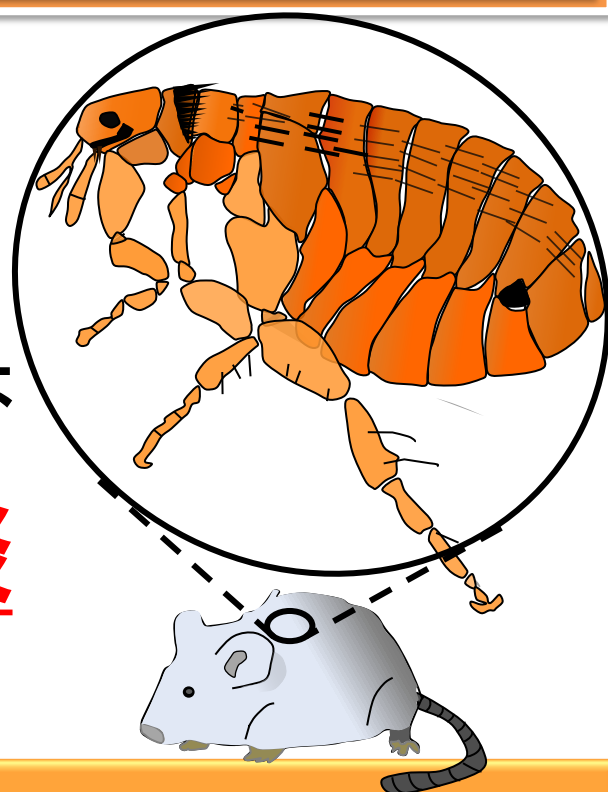


死亡例が増加しています！

マダガスカルから
帰国・入国された方で

体調不良の方などは

検疫官にご相談
ください。



- 渡航中に激しい咳をしている人との接触やノミに咬まれた場合などは検疫官にお申し出ください。
- 入国後6日以内に、発熱や頭痛や咳などの症状が出た時は、最寄りの保健所に渡航先と症状を連絡してください。

ペスト

【感染経路】

主にペスト菌が患者の肺から咳によりヒトからヒトへ感染する肺ペストやペスト菌を保有したノミに咬まれ感染する腺ペストがあります。

【発生地域】

アジア、アフリカ、アメリカの広い地域

詳しくは 検疫所ホームページ FORTH
→ → → <http://www.forth.go.jp>



FORTH ペスト

